制御･自動化技術を
核とした次世代のモノづくり

株式会社 北光

当社は、半世紀に及ぶ社歴で培ってきた技術を活かし、車載電装品部品やモジュール部品、インサート部品を国内一貫生産システムによって受託生産しています。また金型設計・製作、部品加工、SMT 実装、製品組み立てまで、個別案件についても対応。熟練した技術と自動化技術、生産体制を融合することで、高品質なモノづくりを実現しています。

本社

事業内容 技術特徴

- 社内一貫生産体制により顧客の多様なニーズに対応
- 高効率で歩留まりの高い生産ラインを確立
- 高精度で再現性の高い金属加工技術

生産体制

当社は車載製品を中心にディスプレイ、医療機器、民生機器などを製造しています。金型設計・製作からプレス、モールド部品加工、ロボットによるオートメーション塗装、レーザー加飾、電子回路基板へSMT実装、最終製品組立に至るまで一貫生産体制を構築しています。

生産拠点

本社・高清水工場（宮城県栗原市）

築館工場（宮城県栗原市）

南方工場（宮城県登米市）

大崎工場（宮城県大崎市）

北光エンジニアリング（株）（宮城県大崎市）

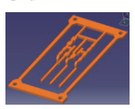
生産技術

インサート成形部品に電子部品を搭載する工程

基板を無くし、金属フレームにダイレクトに電子部品を実装する工法

新技術・新工法

①順送プレス



プレス金型の設計・製作～部品加工まで社内対応

②フープインサート成形

フープインサート成形金型の設計・製作～部品加工まで社内対応

③電子部品実装

自動化設備の設計・製作～部品加工まで社内対応

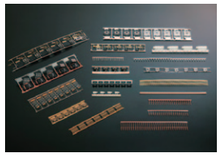
④フレーム切断・完成

切断・完成品検査装置の設計製作～部品加工まで社内対応

主な生産製品

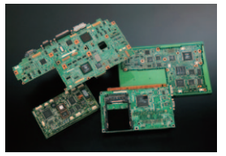
車載電装機器

順送プレス部品
フープインサート部品



インサート部品

SMT 実装品

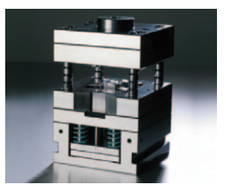


組立製品

組立品（車載用高周波製品）

加工部品
（一般成形・塗装・レーザー加工）

金型製作
（プレス・モールド・インサート）



当社では、ISO9001、IATF16949、ISO14001の品質マネジメントシステム及び環境マネジメントシステムによる管理を徹底しています。また、新規事業開拓においては山形大学、岩手大学との共同研究・開発に取り組み成果を挙げています。現在も産学連携の推進に注力しています。

株式会社北光

〒987-2124 宮城県栗原市高清水下佐野23
TEL. 0228-58-3151（代表） FAX. 0228-58-3152
お問合せ▶生産性本部 営業技術課 課長 阿部 茂徳 TEL. 0228-23-6613
E-Mail : shigenori_abe@t-hokkoh.co.jp

2019年10月作成

順送プレス加工機

■主要設備

- ●順送プレス加工機
- ●インサート縦型成形機
- ●射出成形加工機
- ●レーザー加工機
- ●恒温試験槽
- ●蛍光X線貴金属分析装置
- ●X線検査装置
- ●表面粗度測定機

■会社概要

社　名	株式会社北光
代表者	代表取締役社長　佐藤 伸也
設　立	1968年8月
資本金	9,842万円
所在地	〒987-2124 宮城県栗原市高清水下佐野23
連絡先	TEL. 0228-58-3151（代表） FAX. 0228-58-3152
U R L	http://www.t-hokkoh.com/
事業内容	車載電装品部品、モジュール部品、 インサート部品の生産･組立
主要取引先	アルプスアルパイン(株)／アイシン(株)／ アズビル(株)／伊藤電機(株)／ SIIグループ／エレマテック(株)／ (株)タムラ製作所／(株)富士通ゼネラル／ (株)日立製作所／サンデン(株)／ 三洋セミコンデバイス(株)／住友電装(株)／ TDK(株)／東北パイオニア(株)／ パナソニック(株)など多数

■会社沿革

1968年	(株)北光電機製作所、資本金100万円で操業開始
1998年	東京営業所開設
2003年	ISO14001、ISO9001、 ISO/TS16949認証取得
2012年	研究開発事業 復興促進プログラム DL方式による金属と樹脂のインサート成形技術開発
2013年	共同研究開発(岩手大学) インサート成形品への基盤レス電子部品実装技術研究開発 共同研究開発(山形大学) メッキ調塗装を可能にするレベリング補助装置の開発 全自動塗装ライン、3D測定機、レベリング補助装置の開発導入
2014年	研究開発事業 高密度集積基盤を有する製品への印字及び個別製造履歴追跡可能な仕組みの構築
2017年	IATF16949認証取得